

# JIMIN Nagano

2025  
Autumn

令和7年度9月補正予算

一般会計

74億6322万円を可決

- ◆県立高校再編に伴う施設整備や児童生徒の増加等に対応するための特別支援学校の施設整備を実施

## 教育環境の整備 1億4032万9千円

- ◆持続的な質上げを行うための生産性向上に資する設備投資や人材育成を行なう中小企業者等を支援
- ◆スタートアップ・エコシステムの強化に向け、支援戦略を策定するとともにPR強化等を実施

## 賃上げ環境の整備、 スタートアップ支援の強化 4億6098万7千円

- ◆ツキノワグマ対策の抜本的強化

## 主要事業の例



## 県民生活の安全安心の確保 62億814万4千円

- ◆ツキノワグマ対策の抜本的強化
- ◆ツキノワグマによる里地での人身被害を防止するため、捕獲対策・監視体制を強化

- ◆被災した道路、河川、砂防施設、森林、農業用施設等の応急対策、復旧工事等を実施
- ◆市町村が行なう湯水や辟ひようによる農作物被害対策に対し助成
- ◆安全・安心な県土づくりの推進
- ◆頻発・激甚化する灾害への備えや安全・安心な交通の確保に向け、砂防施設等の防災・減災対策や街路整備を推進
- ◆損傷が進んでいる道路インフラを集中的に修繕するための予算を増額
- ◆埼玉県八潮市の道路陥没事故を受け、大規模下水道管路の特別重点調査を実施

## 医療提供体制の整備 4462万5千円

- ◆政策医療における必要な病床数を適切に確保するための新たな取組として、身体の病気を併せ持つ精神疾患の方も安心して医療を受けられるよう、病院の受入体制整備を支援

県より、今般改定した「長野県物価高騰・米国関税措置支援パッケージ2」に基づき、「賃上げ環境の整備やスタートアップ支援の強化に取り組むとともに」、医療提供体制や教育環境の整備を実施するほか、ツキノワグマ対策の抜本的強化や大雨・湯水等の災害への対応など、県民生活の安全・安心の確保等に必要な補正予算案74億6322万円が提案され、全会一致で可決しました。

また、自民党県議団からは10名の議員が一般質問に立ち、全国知事会長に就任した阿部知事の取組方針、食肉施設閉鎖への対応、地域の活性化、公共交通、医療福祉、教育問題、適切な行政運営など、幅広く県政課題について知事等と活発な議論を開催しました。



自民党県議団では自民党長野県支部連合会と合同で、9月17日～19日の3日間、各種産業職域支部など29団体と懇談会を開催しました。医療・福祉・商工・運輸等様々な分野の皆様から来年度の国・県の予算や施策に対する要望をお聞きし、意見交換を行いました。

これ踏まえ、県議団として国や県に対し要望活動を実施することで、県議会での議論に活かしてまいります。



損傷が進んでいる道路インフラを集め、大規模下水道管路の特別重点調査を実施



株式会社長野県食肉公社

## 自民党県議団の発議により可決した国への意見書

### 一 各種団体との県政等

### 一 政調会視察

- 私学助成の一層の拡充を求める意見書
- 地域における食肉流通体制の維持を求める意見書
- 地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求める意見書
- 上下水道管の老朽化対策の更なる推進を求める意見書
- 病院・福祉・商工・運輸等様々な分野の皆様から来年度の国・県の予算や施策に対する要望をお聞きし、意見交換を行いました。



意見書の詳細は  
こちらから  
ご覧になれます。



- 高等学校授業料無償化制度の拡充を求める意見書
- 危険鳥獣による被害防止対策の更なる充実を求める意見書
- 違法な生活保護費減額による被害の速やかな回復を求める意見書
- 米の安定供給に向けた取組の強化を求める意見書

- 高等学校授業料無償化制度の拡充を求める意見書
- 危険鳥獣による被害防止対策の更なる充実を求める意見書
- 違法な生活保護費減額による被害の速やかな回復を求める意見書
- 米の安定供給に向けた取組の強化を求める意見書